

83

障害の除去、あるいは軽減についで

過日、生まれつき難聴の子どもさんの人工内耳埋込手術のお話を耳にしました。この先天性の難聴は、専門的には感音性難聴と呼ばれています。その手術は、内耳に精巧な器具を埋め込み、聴力の回復を図るものようです。このように、手術によって障害を回復するような医療は一般的に自立支援医療、あるいは更生医療と呼ばれています。

お話の内容は、その手術の費用に関わるものでした。生まれつきの難聴、すなわち感音性難聴と認定されれば、障害者手帳が交付されて手術費用は一部負担するだけで済むということでした。

しかしながら、生まれつきであっても難聴の程度が感音性難聴と認定されない程度であれば、手術費用は自己負担であり、数年おきに聴力を高める器具を数十万円も払って交換しなければならぬということでした。

感音性難聴と認定されれば一部負担、感音性難聴とまでは認定されないが、日常生活を健常者並みに送ろうとすれば、手術費用を払わなければならない。お話を聞いて、何か少しばかり腑に落ちない気持ちになりました。

健康づくりと聞けば、一般的には健康の維持、あるいは健康の増進と受け取ります。しかしながら、生まれつき何らかの障害があった場合、その障害の除去、あるいは障害の軽減も健康づくりの一環に加える必要があるのではないのでしょうか。障害とその除去、あるいは軽減化について、それに要する費用とその費用への助成がどの程度可能であるのか、検討を加えてみたいと思います。

なお、自立支援医療（更生医療）の概要は、左のページの表のとおりです。

町長からのメッセージ

●自立支援医療（更生医療）

身体に障害のある方の身体そのものの機能障害を除去、軽減させることを目的とした医療に対して医療費を給付する制度。

対象者	身体障害者手帳を持っている18歳以上の方。 (18歳未満の方は、育成医療の対象となります。)
自己負担	医療費は、原則1割負担。ただし、所得に応じて月額負担上限額があります。

●対象となる更生医療

障害名	代表的な内容例
視覚障害	白内障人工レンズ埋込術、角膜移植手術など ※視覚障害に効果的手段となるもの
聴覚障害	人工内耳埋込術、鼓室形成術など
音声・言語機能障害	口唇形成術・口蓋形成術など
そしゃく機能障害	歯科矯正治療など
肢体不自由	人工関節置換術・骨盤骨切術など ※外科的治療を含む 【更生医療の対象とならない医療の例示】 神経縫合術、骨髄炎そのものに対する手術、骨折そのものに対する骨接合術、ヘルニア摘出手術、急性化膿性関節炎に対する関節切開や関節内清掃術、新鮮外傷による半月板損傷、じん帯断裂などに対する手術
心臓機能障害	大動脈冠動脈バイパス術・ペースメーカー埋込術・人工弁設置術など ※心疾患に対する手術およびこれに伴う治療 【更生医療の対象とならない医療の例示】 内科的治療（術後長期にわたるジギタリス剤の投与など）のみの場合
腎臓機能障害	人工透析療法・腎移植・術後免疫抑制療法など ※人工透析療法、腎移植及びこれに伴う医療 【更生医療の対象とならない医療の例示】 腎不全を招来した原疾患に対する治療
小腸機能障害	中心静脈栄養法およびそれに伴う医療
免疫機能障害	抗HIV療法、その他HIV感染に対する医療

●手術費用（総額）の例示

手術名	費用	手術名	費用
人工レンズ埋込術	片目121,000円	大動脈冠動脈バイパス術	521,000円
人工内耳埋込術	304,000円	ペースメーカー埋込術	70,000円～150,000円
口唇・口蓋形成術	80,000円～150,000円	人工透析	外来1回 23,970円 (長期療養受給者証にて 10,000円、1回5時間)
関節形成術	膝650,000円、股関節800,000円		入院1回 35,000円 (薬のみ16,000円)

町のみなさん、お元気ですか。



弱者に対して
日当たりの良い町政

平成15年の町長選挙における私のスローガンは、『町長は無色で、公共事業は透明で分かりやすく、役場と町民の間は風通しがよく、弱者に対しては日当たりの良い町政』でした。覚えておられますか。最後に挙げた『弱者に対しては日当たりの良い町政』の「スローガン」は、政治は弱者に対する「情」の部分の色濃く持つていなければならないのです。政治は弱者に対して厚い情をもち、弱い部分をでぎ得る限りカバーしてやるように心掛けなければならないと思います。「日当たりの良い町政」の意味

はここにあります。

9月の議会定例会で「吉田町総合障害者自立支援施設」の建設が認められました。古いさゆり保育園が取り壊され、その跡地に自立支援施設が建てられます。完成は来年の8月の予定です。『誰でも、何時でも、お越しください。』、気軽に足を運ばれるように町民の皆さまに呼び掛けたいと考えています。

吉田町が推進している健康づくりの内容が充実し、健康づくりの輪に加わる人々が増え、福祉をも健康づくりの一環として位置づける広い意味の健康づくりの町を力強く目指してまいります。